



住基カードは「写真付き」と「写真なし」の2種類があり(どちらも手数料は500円)、「写真付き住基カード」は、運転免許証などと同様に公的な身分証明書として使うことができます。

写真付き住基カード発行の流れ (申請から交付までは2週間程度かかります。)

- 1 交付申請書を提出**
 申請書、本人確認書類、6ヶ月以内に撮影した顔写真1枚(無帽、無背景、正面向き、縦4.5cm横3.5cm)が必要です。
- 2 作成**
 カードが出来たら、本人宛に『カード交付通知書兼照会書』を郵送します。
- 3 受け取り**
 『カード交付通知書兼照会書』が届いたら、必要事項を記入して、申請者本人が申請された窓口にご持参ください。(本人確認書類と認印も必ず一緒にお持ちください。)

カード受け取りの際には4桁の暗証番号の設定が必要です。交付手数料は500円です。

ご存知ですか？

美祢市民で運転免許証を自主返納した方には「写真付き住基カード」を無料で交付しています。カード申請の際には『運転卒業者サポート手帳』と認印、証明用写真(1枚)等が必要です。詳しくは次ページの問合せ先までご連絡ください。

また、住基カードに電子証明書をプラスすると、電子申請を利用した確定申告(e-Tax)ができるようになります。電子証明書の手数料には別途500円が必要です。

山口県立大学・美祢サテライトカレッジ もっと世界を知ろう！

～ 共に生きるための異文化理解 ～



- | | |
|--|--|
| <p>主催 山口県立大学
 共催 美祢市教育委員会
 受講料 1,500円
 (初回受講時にお支払いください。)
 定員 40名
 会場 美祢市勤労青少年ホーム 2階大会議室
 申込方法 社会教育課まで電話、FAX、メールにて、住所、氏名、電話番号をお知らせください。</p> | <p>申込期限 7月6日☎必着
 (受講通知を講座開始の約1週間前までにお知らせします。)
 その他 全講座の受講者には修了証を授与します。途中からの受講も可能です。バスの送迎を下記のコースで行います。
 (時間等は受講通知の際にお知らせします。)</p> |
|--|--|

☎0837(52)5261
 ☎0837(52)2562
 ✉shakai@city.mine.lg.jp

美東センター→秋吉公民館→
美祢市勤労青少年ホーム

美祿市にお住まいの外国人住民の皆さんへ 5月中に仮の住民票をお送りします

仮の住民票の内容を確認し、 登録内容の変更等が必要な人は手続きを

日本に入国・在住する外国人が年々増加していることなどを背景に、外国人登録制度が改正され、新たな在留管理制度が平成24年(2012年)7月9日からスタートします。

これに伴い、日本に適法に在留する外国人住民も、日本人同様に住民基本台帳法の適用対象となり、住民票が作成されることになりました。

現在の外国人登録原票の内容をもとに、仮の住民票を作成してご本人に通知しますので、内容をご確認いただき、登録内容の変更等が必要な

人は手続きをお願いします。

住民票は、世帯主とその世帯構成員で作成され、日本人と外国人の混合世帯でも世帯全員を1枚の住民票の写しに記載することが可能になります。

変更等の手続きが無い場合、住民票が作成されない人や、世帯の内容が実態と異なるために国民健康保険証等が作成されないことがあります。正確な住民票の作成にご協力ください。

問合せ先 市民課〔☎0837(52)5230〕

美東総合支所市民福祉課〔☎08396(2)5004〕

秋芳総合支所市民福祉課〔☎0837(62)1910〕

回	日 時	テーマおよび講座内容	講 師
1	7月21日(土) 13:30~15:00	『理解すればわかりあえるか』 国際理解といわれていますが、知識として理解することは、相手に対する共感を増すことになるのでしょうか。わかりあえることの重要性と難しさをともに考えます。	山口県立大学 国際文化学部 教授 井竿富雄氏
2	7月28日(土) 13:30~15:00	『経済の国際化とは』 経済の国際化とともに、産業の空洞化や外国人の受け入れ問題などが盛んに論じられています。本講座では、このような負の側面だけではなく、正の側面も認識し、国際化について考えていきます。	山口県立大学 国際文化学部 准教授 進藤優子氏
3	9月 1日(土) 13:30~15:00	『華僑と戦後の日中文化交流』 1950年代初頭まで日本に滞在した版画家の李平凡は、精力的に日中間の版画交流を推進してきました。戦後の日中両国の情勢に関連付けながら、その流れと意義について考えます。	山口県立大学 国際文化学部 講師 張 玉玲氏
4	9月29日(土) 13:30~15:00	『日本とアジアのあいだの課題を考える』 日本とアジアのあいだには、今なお議論が続いている様々な課題があります。本講座では、こうした課題が生じた経緯と、日本とアジア双方の主張、解決への展望について考えます。	山口県立大学 国際文化学部 教授 安野早己氏

問合せ先 ○講座内容に関すること以外
社会教育課〔☎0837(52)5261〕

○講座内容に関すること
山口県立大学附属地域共生センター
〔☎083(928)3495〕